

鶏飯(けいはん)は、鶏肉、しいたけ、卵、ネギ、のりなどをご飯の上へのせ、鶏がらスープをかけて食べる鹿兒島県奄美地域を代表する郷土料理です。

熱湯を注ぎ
かき混ぜて
約4分

奄美・沖縄
世界自然遺産
Camami-ancc

当社Amazonネット販売サイトもどうぞご利用ください。

▶ヒガシマルシェ (ヒガシフーズ直販)

<https://www.amazon.co.jp/s?i=merchant-items&me=A5DKPY693DRZL>



株式会社ヒガシマル

〒899-2594
鹿兒島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
TEL : 099-273-3859(代表)



第43期 中間株主通信

2021年4月1日～2021年9月30日



豊かな食への探究心とともに



株式会社ヒガシマル

証券コード：2058

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染拡大の収束のさらなる進展と、皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。
ここに第43期中間株主通信をお届けいたしますので、株主の皆さまにおかれましてはご高覧くださいませよう、また今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役会長 **東 吉太郎**
代表取締役社長 **東 勤**

ヒガシマルグループの事業展開

高付加価値商品を提供することで、
お客さまの発展と社会の進化に貢献する。



マーケティング

情報収集力を高めた顧客指向営業



水産事業

地球の水産資源をさらに豊かに



食品事業

伝統の味を現代に活かす



研究開発

No.1クオリティの創出

経済活動が正常化に向かう中、 また安全・安心な商品の提供に

Question 当第2四半期の決算のポイントについて教えてください。

Answer 前年の消費水準を下回る中、全利益段階で黒字転換を果たしました。

水産及び食品業界では、新型コロナウイルス感染症の第5波の影響や度重なる緊急事態宣言の発令がサービス消費の足枷となり、前年の消費水準を下回る状況にありました。

このような環境の下、当社グループは、新型コロナウイルス感染症に対する予防対策会議の定期実施など防疫体制の強化を図りながら、「コンプライアンス経営」「品質・安全の追求」「研究開発の強化」「海外市場の開拓」への取り組みを積極的に推進してまいりました。

その結果、当第2四半期の主な連結業績は、売上高57億円(前年同期比5.5%減)、営業利益2億24百万円(前年同期は営業損失1億20百万円)、経常利益2億98百万円(前年同期は経常損失82百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億62百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億33百万円)となりました。

なお、第1四半期の期首からの「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等の適用により、売上高は3億38百万円減少し、営業利益、経常利益はそれぞれ22百万円減少しております。

多様なニーズへの対応 一層努めてまいります。

Question セグメント別の当第2四半期の状況はいかがでしたか？

Answer 気候変化や巣ごもり特需の反動減の影響はあったものの、両セグメントとも増益を達成しました。

水産事業においては、エビ飼料類は、冬エビや越冬種苗の生産不調等で養殖業者の稚エビ投入尾数が減少したことが影響し、前年同期を下回りました。またハマチ飼料類も前年同期を下回ったものの、魚飼料類は、新規販売先の開拓と既存取引先のシェアアップ等により、マダイ・ヒラメ飼料類が前年同期を上回りました。これらの結果、水産事業の売上高は32億92百万円(前年同期比8.9%減)、セグメント利益は2億76百万円(前年同期はセグメント損失94百万円)となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は2億82百万円、セグメント利益は17百万円それぞれ減少しております。

食品事業においては、巣ごもり特需の反動減が要因となり、即席めん類、機械素麺類、皿うどん類の販売数量が減少しました。一方、ラーメン類、カップ類は、新規販売先の増加及び新商品導入の奏功で大きく前年同期を上回り、カレー類、シチュー類、かき揚げ類、穀粉類は新商品販売・既存先販売ともに順調に推移しました。これらの結果、食品事業の売上高は24億8百万円(前年同期比0.5%減)、セグメント利益は1億70百万円(前年同期比10.1%増)となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は56百万円減少、セグメント利益は4百万円それぞれ減少しております。

Question 今後の経営展望などについてお聞かせください。

Answer 多様なニーズへの対応と安全・安心な商品提供のために、新工場建設などしっかりと事業継続に努めてまいります。

今後については、コロナ変異株の動向は引き続き懸念材料ではあるものの、ワクチン接種の普及とともに経済活動が徐々に正常化に向かうとの予想もされています。このような予測の下、当社としては、P3でご紹介する新工場建設などしっかりと事業を継続し、より多様なニーズへの対応とお客様へより一層の安全・安心な商品の提供に努めていくことをコミットいたします。その上で別掲の通期の連結業績目標の達成を目指してまいります。

Question 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

Answer 1株当たり年間配当金は9円を予定しております。

当社は、株主の皆さまへの配当の充実を図りながら、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。この方針に基づき、2022年3月期の年間配当金は1株当たり9円を予定しております。今後ともヒガシマルグループに対するご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●2022年3月期通期の見通し

科目	通期予想	前期比
売上高	12,579百万円	3.0%増
営業利益	429百万円	—
経常利益	468百万円	512.0%増
親会社株主に帰属する当期純利益	264百万円	3.6%減

地鎮祭を執り行いました。

株式会社ヒガシマルは、鹿児島県串木野市に新工場を建設いたします。それに伴いまして、2021年9月7日(火)に地鎮祭を執り行いました。天候にも恵まれ、工事中の安全祈願をしていただき、無事に終えることができました。2022年度稼働予定です。皿うどんや即席ラーメン等の生産力をさらに増強し、今後も皆さまへ安心安全な商品をお届けすることを目指してまいります。



南国沖縄のヒガシマルグループ養殖会社！ 株式会社ヤンバル琉宮水産をご紹介します。

株式会社ヤンバル琉宮水産は2017年11月に設立し、沖縄県国頭郡大宜味村塩屋港沖合で魚類養殖を行っています。

● 養殖状況

40m円形大型生簀を6台設置し、人工クロマグロの養殖からスタートいたしました。

また、2020年からは過去沖縄県で盛んに生産されていたスギの養殖にも着手し、新たに小型生簀19台を設置して養殖規模を拡大しています。

● 販売への取り組み

マグロは国内商社と供給価格の取り決めを交わし、契約販売を行っています。

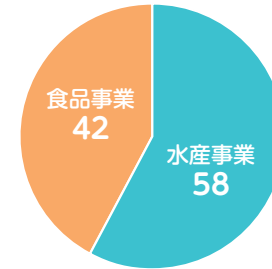
スギは国内加工販売業者と取り組み、沖縄県本土を中心に琉球スギとして販売され、また新たな食材として全国への販売にも努めています。

● 安心安全な魚

餌はヒガシマル製EP配合飼料のみを給餌し、多くのお客様に安心安全な魚をお届けできるように、精魂込めて養殖生産に取り組んでいます。

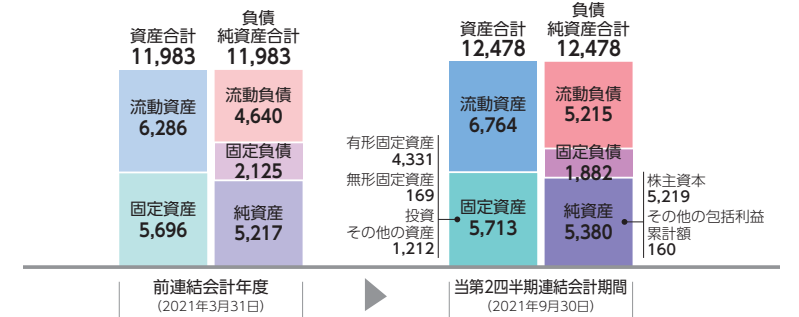


売上高構成比 (単位:%)



当第2四半期連結累計期間
(2021年4月1日～2021年9月30日)

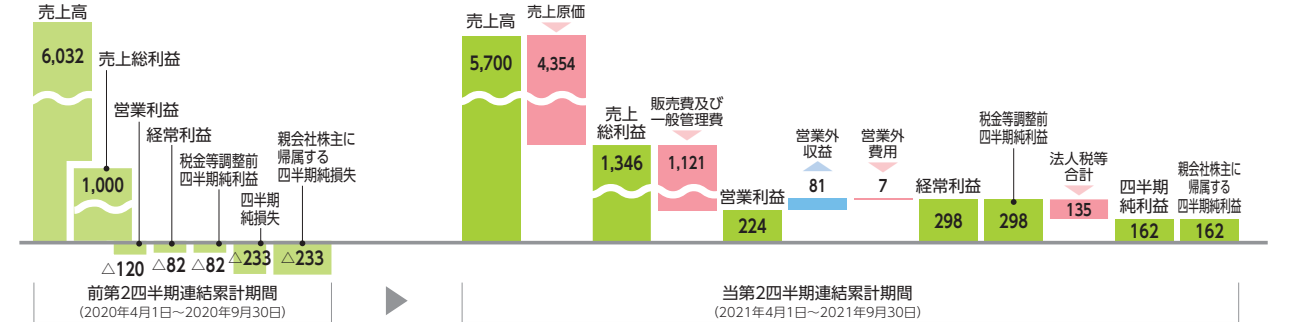
財政状態の概要 (単位:百万円)



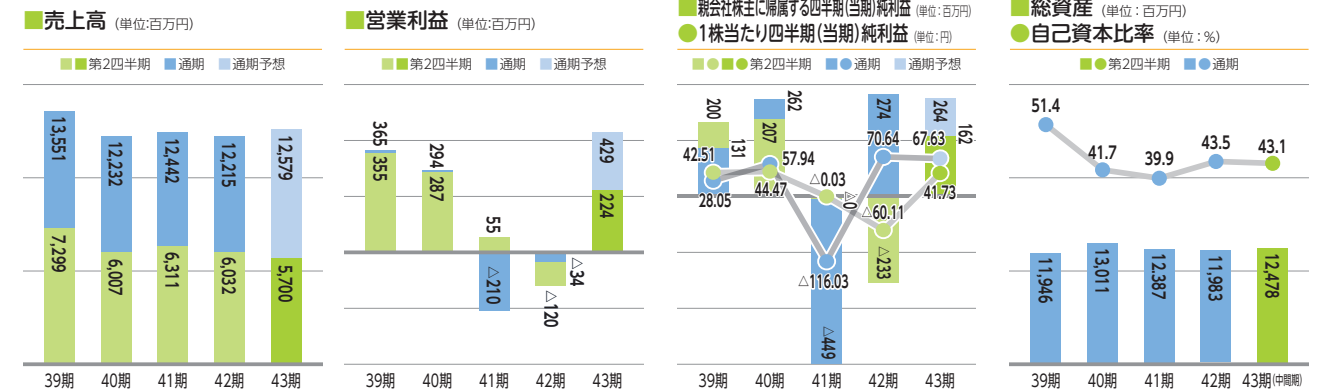
前連結会計年度
(2021年3月31日)

当第2四半期連結会計期間
(2021年9月30日)

損益の概要 (単位:百万円)



主な連結経営指標の推移



会社概要 (2021年9月30日現在)

会社の概要	
設立	1979年(昭和54年)10月2日
商号	株式会社ヒガシマル(HIGASHIMARU CO.,LTD.)
本社	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
資本金	6億390万円
従業員数	186名
事業内容	水産事業 養殖用配合飼料の製造・販売 食品事業 乾麺、即席めん、皿うどん、めんつゆ等の製造・販売

役員			
代表取締役会長	東 吉太郎	取締役(監査等委員)	下諸 清美
代表取締役社長	東 勤	取締役(監査等委員)	湯浦 一徳
取締役	東 理一郎	取締役(監査等委員)	西 達也
取締役	出来 正樹		
取締役	東 幸佑		

拠点一覧	
本社工場	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
鹿児島工場	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2丁目1番11号
串木野工場	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号
東京営業所	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル3F
大阪営業所	〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目12番10号 スターライトビル301
四国営業所	〒798-0035 愛媛県宇和島市新町1丁目1-25 岩永ビル1F
福岡営業所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8番12号 シャトーポルターダ104
沖縄営業所	〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数444-3 サクセス賀数1F
臨海研究所	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号

主な連結子会社	
マリンテック株式会社	〒441-3605 愛知県田原市江比間町新田370番地 TEL(0531)32-0363 FAX(0531)32-1684
コスモ食品株式会社	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル7F TEL(03)6386-7353 FAX(03)6386-7354
株式会社向井珍味堂	〒547-0005 大阪府大阪市平野区加美西1丁目12番18号 TEL(06)6791-7337 FAX(06)6792-7231
永屋水産株式会社	〒104-0045 東京都中央区築地2丁目14番3号 NIT築地ビル502 TEL(03)3549-1381 FAX(03)3545-6770
奄美クルマエビ株式会社	〒894-0506 鹿児島県奄美市笠利町手花部353-1 TEL(0997)63-2406 FAX(0997)63-1351
株式会社なかしま	〒939-1811 富山県南砺市理休544番地 TEL(0763)62-2174 FAX(0763)62-3526
株式会社ヤンバル琉宮水産	〒905-0311 沖縄県国頭郡大宜味村字塩屋736番地 TEL(0980)50-5027 FAX(0980)50-5028

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回(6月・12月)お届けしております。



2021年6月実施優待品



2021年12月実施優待品

株式情報 (2021年9月30日現在)

株式状況	
発行可能株式総数	17,900,000株
発行済株式総数	4,746,000株
株主数	804名

株主状況		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東 勤	589,400	15.04
東 実	571,000	14.57
有限会社ヒガシマル開発	427,000	10.89
ヒガシマル共栄会	356,500	9.09
株式会社鹿児島銀行	165,000	4.21
東 吉太郎	156,000	3.98
東 久江	140,000	3.57
鹿児島リース株式会社	120,000	3.06
ヒガシマル従業員持株会	94,891	2.42
日本生命保険相互会社	57,000	1.45

(注)持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。

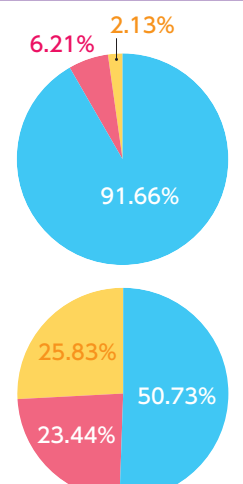
株式分布状況

所有者別

- 個人・その他 737名
- その他法人 50名
- 金融機関等 17名

所有数別

- 個人・その他 2,407,991株
- その他法人 1,112,700株
- 金融機関等 1,225,309株



株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社
●証券会社に口座をお持ちの場合	
郵便物送付先	
お問合せ先	お取引の証券会社となります。
お取次店	
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。
●特別口座の場合(証券会社に口座をお持ちでない場合)	
お問合せ先	0120-288-324(フリーダイヤル) https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
お取次店	みずほ信託銀行、みずほ証券 本店及び全国各支店
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。